



図書だより NO.10

2022年1月



兵庫県立高砂高等学校 図書室

皆さんは、年賀状を書いて友だちに送りましたか。

そもそも、連絡先の交換はメールアドレス、ではなくアカウントという人が多くて、お互いに住所なんて知らないのがイマドキ普通なのでしょう。

16日(日)、お年玉つき年賀葉書の当選番号が発表されました。1等賞品は、現金30万円または電子マネー等31万円分ほか、だそうです。(いよいよ現金⇒電子マネーですね。)

この「お年玉つき年賀葉書」は、1949(昭和24)年に1枚3円で初めて発売され、抽選はその翌年(1950年)の1月から開始、家庭用シシが特賞でした。それから後、賞品は時代を反映して、いろいろ変わってきています。皆さんが生まれた頃には特賞がなくなって、1等は、◎わくわくハワイ旅行◎にこにこ国内旅行◎ノートパソコン◎DVDレコーダー+ホームシアターセット◎デジタルビデオカメラ+プリンタセットの中から1つ(を選ぶ)…となっていました。

ちなみに、その当時の年賀葉書は1枚50円～でした。さて、ここで皆さんに質問です。

【普通の葉書は、今1枚何円で売っていますか。】

図書室利用案内

【開館日】

月曜日 ～ 金曜日

行事のあるときは閉館します。

2月と3月の開館日時は変則的なので、北館1階入り口と進路指導室前に掲示します。また、入試のために学校に立ち入りできない日*も数日あります。

【貸出・返却】

貸出冊数：1人5冊までですが、(*印の日があるので)応相談です。

貸出期間：原則として2週間以内ですが、(*印の日があるので)延滞は応相談です。

返却方法：図書室に担当者がいるとき…カウンター当番に手渡します。

閉館・担当者が不在のとき…①図書室の入り口 ②進路指導室ドア横
どちらかの返却カゴに入れる。

*印の日は、絶好の読書日和です。

今まで図書室の本を借りたことがない人は、ぜひ利用してみましょう。



新着図書

備考の マークは短編集、 マークは文庫本(小さい本)です。

	本の名前	著者	備考
1	さんかく	千早 茜	
2	妻の終活	坂井希久子	
3	室町は今日もハードボイルド	清水克行	
4	三千円の使いかた	原田ひ香	
5	さよならも言えないうちに	川口俊和	
6	動機探偵	喜多喜久	
7	動機探偵 名村 詩朗の洞察	喜多喜久	
8	100万回生きたきみ	七月隆文	

おすすめの本 ～図書室の蔵書&新着図書から～

・①「コーヒーが冷めないうちに」

・②「さよならも言えないうちに」

ほか2冊/川口 俊和

①お願いします、あの日に戻らせてくださいー。
「ここに来れば、過去に戻れるって、ほんとうですか？」
不思議なうわさのある喫茶店フニクリフニクラを訪れた
4人の女性たちが紡ぐ、家族と、愛と、後悔の物語。

2018年に有村架純さん主演で映画化された作品です。

②「最後」があるとわかっていたのに、なぜそれがあの日だと思えなかったのだろうー。
『…ないうちに』シリーズ最新作。①と②の間に出版された「この嘘がばれないうちに」と
「思い出が消えないうちに」の2冊も本校図書室に有ります。4冊借りてイッキ読み！？

・「三千円の使いかた」/原田ひ香



就職して念願の一人暮らしをはじめた美帆(貯金30万円)。結婚前は、証券会社勤務だった姉・真帆(貯金600万円)。習い事に熱心で、向上心の高い母・智子(貯金100万円弱)。そして1千万円を貯めた祖母・琴子。

御厨家の女性たちは人生の節目とピンチを乗り越えるため、お金をどう貯めて、どう使うのか？お年玉ガッポリ！の皆さんに読んで欲しい、今話題の本です。

